



一中だより

1月号
令和7年1月8日
小平市立小平第一中学校

■部活動はどこへ行く

校長 栗林 昭彦



昨年末、神戸市が2026年8月で公立中学校のすべての部活動を終了するというニュースが報道されました。ここ数年日本全国で部活動の地域移行についての議論が進められていましたが、その究極の解答と言ってもいいかもしれません。神戸では今後、生徒が地域の方々とともに活動する「神戸の地域クラブ活動」＝「KOBE◆KATSU」として再編されるのだそうです。すべての部活動が地域のスポーツ団体をはじめとした団体（教育委員会が公募し、審査を行った上で登録する）を主体とする活動に変わり、学校の施設を活用してスポーツや文化活動などが行われると言います。参加する生徒の家庭は、それぞれの団体の運営に必要な費用を負担する、会費

制のような形で運営されるのだそうです。

一方、同時期の報道には、「熊本市が部活動を存続していく方針を発表した」というものもありました。熊本市では拠点校をのべての部活動を進めながら、現在市内に569部ある部活動を減少して400部程度にし、指導者については教員の中の希望者や地域人材が登録する人材バンクを設置して対応する予定なのだそうです。

これら全ての活動のもととなるスポーツ庁の部活動改革実行会議の中間報告もやはり先月発表になっています。その中では「学校」「地域」の二項対立ではなく、地域全体で支え豊かで幅広い活動を可能にしていくことを目指すことから、「地域移行」ではなく「地域展開」と名称変更すること、そしてそれを令和13年度末までに達成するという方針が掲げられています。

翻って小平市では、現在部活動指導や試合等の引率ができる「部活動指導員」1名分の予算が配当されており、地域移行（地域展開？）にかかわる大きな動きはまだありません。神戸のような思い切った政策の転換をするには、活動を担保する人材やそれに伴う予算の確保が必要です。熊本のような拠点校化や人材バンクづくりも軽々には進められません。今後どのように進んでいくのか、お知らせできることはいまのところはほとんどないのが現状です。

毎年の入学式、新入生代表の言葉では、ほぼ例外なく「中学校でがんばりたいことは部活動です」と述べられます。まもなく開催される中学校体験入学の様子をみても、6年生の皆さんの部活動に対する期待の大きさをひしひしと感じます。彼らの中にある中学校生活と部活動は不可分なものなのであろうと思います。

もちろんそれは実際に中学校に通ってきている生徒たちも同様です。部活動の中で力を付け自信をつけ、成長している生徒たちの姿を私たちは枚挙にいとまがないくらい見てきています。彼らにもしも部活動がなかったらどうなっていたか。大きな可能性の芽が芽吹くことのないまま、3年間の中学校生活が終わってしまったのではないかと。そんな想像をします。

形はどうであれ、部活動の場を提供できるようにしたい。そのためにもっと出せる知恵はないか、真剣に、切実に考えなければなりません。それは地域移行を地域展開に言い換えるというようにではなく、部活動の意義や価値を社会全体で共有しながら、そのための支援を社会全体がしていく決意をすることに他ならないのだと思います。

多くの大人が、部活動で汗を流し、真剣に練習に臨み、試合や発表会にあっては大きな喜びや悔しさを味わい、そのことが少なからず自分の核になっているのではないかと思います。中学生にそういう場を保障してやることは、間違いなく私たち大人の務めであると思います。

■笑顔と学びの体験プロジェクト

12月13日、都の事業である「笑顔と学びの体験プロジェクト」の一環として、落語家の立川志の春さんをお迎えし、落語に関するお話と実際の落語を聞かせていただきました。実際に噺家の演じる落語を直接聞く機会が初めての生徒も少なくない中、しかもTVでも活躍している志の春さんの落語を聞くことができた、大変貴重な機会でした。

「落語はストーリー自体を語るものではなく、すべてを登場人物の会話で進行させます」ということで、実際に「桃太郎」を会話で進めるとどうなるかを演じてくださった後、古典落語「棒鱈」、「金明竹」を聞かせてくださいました。その後、生徒の代表に体験をさせていただくなど、貴重な時間を過ごすことができました。



■1月の主な予定

日	曜	学校行事等	I組	給食			
				1	2	3	4
1	水						
2	木						
3	金						
4	土						
5	日						
6	月						
7	火	冬季休業日終了					
8	水	始業式		×	×	×	×
9	木	給食始 専門・中央委員会		○	○	○	○
10	金	生徒会朝会		○	○	○	○
11	土	土曜公開日 席書会(1) 職員会議	席書会	×	×	×	×
12	日						
13	月	成人の日					
14	火			○	○	○	○
15	水	※ 避難訓練 職員会議		○	○	○	○
16	木	研究授業(鶴岡先生)		○	○	○	○
17	金	校外学習(2)		○	×	○	○
18	土						
19	日						

20	月	※				○	○	○	○
21	火					○	○	○	○
22	水	※ 職員会議				○	○	○	○
23	木					○	○	○	○
24	金	研究授業(河野先生)				○	○	○	○
25	土								
26	日	スキー教室(1) 都立高推薦入試							
27	月	スキー教室(1) 都立高推薦入試				×	○	○	○
28	火	スキー教室(1)				×	○	○	○
29	水	振替休業日(1)				×	○	○	○
30	木					○	○	○	○
31	金	都立推薦合格発表 職員会議				○	○	○	○
2月の予定									
3(月)全校朝会 4(火)新入生保護者説明会									
5(水)中学校体験入学 6(木)専門・中央委員会									
7(金)生徒会朝会 10(月)私立高一般入試									
12(水)職員会議 13(木)研究発表会									
17(月)安全指導 19(水)避難訓練									
21(金)都立高校一般入試									
26(水)27(木)学年末考査(全)									
28(金)学年末考査(1,2)									

- ※印は放課後学習教室の開催予定日です。
- 11日(土)は授業日になります。学校公開日に充てておりますので、ぜひご来校いただき生徒の学習する姿をご覧ください。なお1年生とI組は体育館で一斉に書初めを行う「席書会」を実施します。
- 17日(金)の2年生校外学習は、次年度の修学旅行に向け、グループごとにコースを決めて行動する「都内巡り」を実施します。
- 26(日)~28(火)は1年生のスキー教室です。1年生は29(水)が振替休業日となりますのでご承知おきください。